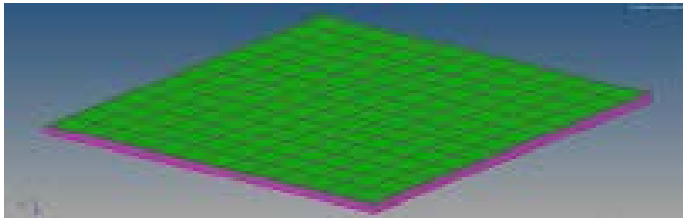
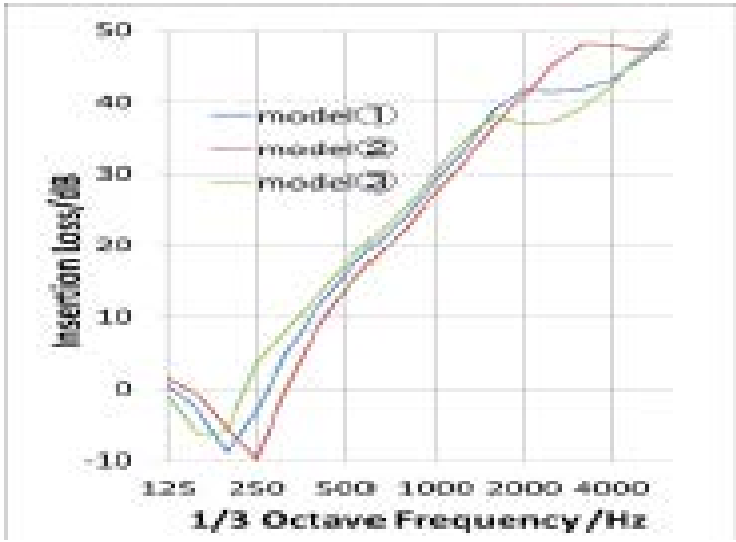


<p>学会名</p>	<p>制振工学研究会2016技術交流会</p>
<p>演題名</p>	<p>積層防音材の形状変更による遮音性能解析</p>
<p>発表者</p>	<p>○八木澤和稀（帝京大）、黒沢良夫（帝京大）、野澤新（帝京大）</p>
<p>内容</p>	<p>自動車の高周波車内音低減のために用いられる防音材は、軽量化や高性能化のため、ウレタン等の吸音材にゴムシートを積層した構造のタイプがある。これらはウレタンの形状変更により遮音性能が変化することが分かった。本研究では、簡易的な遮音装置を用いた実験結果とウレタン形状を変更(Fig.1)した有限要素法による解析結果(Fig.2)について紹介する。</p>
<p>関連画像</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>Fig. 1 FE model</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Fig. 2 Calculation results of insertion loss</p> </div> </div>